



慈光園だより

2014年10月25日発行 第56号
 社会福祉法人 慈光園(0745-52-5001)
 慈光園ホームページ <http://www.jikohen.asm.ne.jp>

あるべき慈光園の姿にむけて

社会福祉法人
 慈光園 理事長 樫根義隆

「平成26年8月豪雨」と命名された今夏の台風と局地的豪雨は、日本各地に水害をもたらしました。一日も早い復旧をお祈りするとともに、特に広島市の土砂災害は私達に多くの教訓を残しました。心構えを新たにし災害に備えたいと思います。

さて、医療法と介護保険法の改正案をセットで議論された「地域医療・介護総合確保推進法」は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を通じ持続可能な社会保障制度の確立を図ろうとするものであります。

介護保険法の改正のうち施設サービスに関するものは、特別養護老人ホームへの入所対象を原則要介護3以上、要支援1・2の者について通所介護（デイサービス）の予防給付の対象から除外、所得額が一定以上の高齢者の介護費自己負担割合を1割から2割に引上げなどで、そのための改正が平成27年4月以降、順次施行されます。

また、社会福祉法人の在り方をめぐっては、厚生労働省が、「社会福祉法人の在り方等に関する検討会」を立ち上げ報告書としてまとめられました。その内容は、①地域における公益的な活動の推進、②法人組織の体制強化、③法人の規模拡大・協働化、④法人運営の透明性の確保、⑤法人の監督の見直しというものであります。当慈光園を取り巻くこのような現状や環境のなか、基本理念であります「人は互いに慈しみあい光りあって生きていこう」のもと、職員一丸となって時代に相応しい施設を創っていく所存であります。

人材確保についてであります、介護労働実

態調査による平成25年度の離職率は16.6%に対し当慈光園の離職率は5.0%であります。また、4月1日現在の介護職員70名のうち78.

6%の55名が正規職員であり、介護福祉士の資格者が80.0%の56名となっております。介護サービスは「人が支えるサービス」であり、必要なサービスが、利用者の状態に応じて適切に提供されるよう、今後とも職員の処遇改善と資質の向上に努めてまいります。

施設の整備につきましては、真空二重ガラス設置（西側・中庭）、地域再生可能エネルギー熱導入促進補助金を確保し太陽熱給湯設備設置、屋内加湿システム（3階）設置、洗面カウンター入替、非常放送設備入替等を行い利用者の利便性の向上と経費の節減に努めました。また、通所介護（デイサービス）のサービス充実を図り利用率を高めるため、機能訓練室、浴室更衣室、キッチン等の整備を行いました。その結果、通所介護の利用率が上がったところであります。

また、町中にある施設としては緑の多い施設であり、園の中央には心なごむ中庭があります。ご利用者様には、緑と花に囲まれ四季の変化を感じていただける施設であります。今後とも、ご利用者様に今まで以上に安心快適にお過ごしいただけるよう、よりよい環境を整備していきたいと考えております。

慈光園の事業活動に対するご理解、ご支援の程、よろしくお願い申し上げまして、挨拶に代えさせていただきます。



鎮で振り替えるこの1年

2013/10/6 家族会

総合福祉会館“ゆうゆうセンター”で家族会を開催いたしました。理事長、嘱託医、産業医の挨拶、園長の事業報告に引き続き、副園長が1年間の慈光園の活動をスライドにて紹介しました。場所を慈光園に移し、ご利用者とご家族と一緒に昼食を



され、アトラクションを楽しまれました。

2013/10/30 運動会

30日に運動会を開催しました。

ラジオ体操で準備運動を済ませ紅組と白組に分かれさっそく競技開始。「玉入れ」「シーツでポン」の2種目の競技を行いました。皆さんどの競技も真剣勝負で、とても盛り上がりました。「楽しかった」という

声を多く聞いたことが、たいへん嬉しかったです。



2013/12/6 お餅つき

昔ながらの杵とつき臼を使っての餅つきをしました。職員が小さく丸めた餅を「杵(キネ)でついた餅はいい」「昔を思い出した」などとお話をしながらキナコや醤油で美味しそうに食べられました。



2013/12/25 クリスマスコンサート

ソリストの中川令子さん、ときめきの第九合唱団団長の阪中弘二さん、ピアノの楠雅美さんの3人がクリスマスの歌や唱歌を届に来て下さいました。クリスマスにちなんだ曲を中心に、美しい歌声がホールに響き渡り、その声に包まれるように思い出に慕っておられました。ほんとうに楽しいひとときありがとうございました。



2014/2/3 豆まき&餅つき

今年も節分の豆まきを、ご利用者様とともに行いました。豆をまいて季節の変わり目の邪気をはらい、福を内に取り込んで、ご利用者様全員の無病息災、ご長寿を願いました。鬼にむかい、普段では見られないような勢いで豆をまいてもらいました。最後に、餅をついて全員で頂きました。



2014/3/3 お相撲さん訪問



大阪春場所を前に、鍛山部屋のお相撲さん3人が慈光園に元気を届に来てくださいました。来て頂いたのは、三段目西21枚目大原(20)、序二段西11枚目若荒輝(21)、序二段東47枚目佐々野さんです。集まったご利用者全員と握手、お互いに元気を交換しました。ご利用者代表から「けがのないように勝ち星をたくさんあげてくださいね」と激励し、花束を贈呈しました。



2014/3/3 ひな祭り

1年の節目として重要とされた五節供の一つである桃の節句に合わせて、玄関ロビーに雛人形を飾りました。



2014/4/4 観桜・お花見ドライブ

花が満開となる4月。恒例となりました「お花見」を開催しました。4日には園庭の満開の桜を観ながら「花見弁当」に舌づつみを打ちました。また、7日・8日にはお花見ドライブにでかけました。市内のとあるスポットにて桜を間近にご覧頂くことが出来き「とてもきれいだ！」と喜んでおられました。



2014/5/13 セラピー犬が訪問

日本アニマルセラピー協会の竹林千津さんが、心を癒す“セラピー犬”7匹を伴って訪問してくださいました。大きな犬を前にすると少し怖い・・・小さな犬は膝の上に……。

普段はほとんど会話をしないご利用者様も、膝に犬が乗ると、自然に手が動き犬を抱きしめ笑顔が浮かべておられました。犬との触れ合いで癒されました。



「みんな上手でした。また、楽しませてほしい。」との声がありました。



2014/6/20 幼稚園児慰問

陵西幼稚園の園児39人が慰問にやってきてくれました。

元気なあいさつにつづいて、「しゃぼん玉」のうた、じゃんけんゲームなどをして楽しみました。このあとリズムに合わせてご利用者様の肩たたきをしてくれました。

最後に、手作りのプレゼントを渡しながら「いつまでも元気でいてください」と言葉をかけると「あなたたちもね」と応答。笑顔あふれる言葉のキャッチボールがありました。



2014/6/17 大和高田文化協会慰問

文化協会芸能部4グループ40人の方が、慰問に訪れてくださいました。

昭和30年代の歌謡曲や民謡、新舞踊、南国ムードあふれるフラダンスなど、修練された芸を披露していただきました。最後には、「炭坑節」を全員で踊りました。ご利用者様からは、「素晴らしい芸の数々に堪能できました。」「元気に盆踊りに参加していたころが懐かしい。」



数々に堪能できました。」「元気に盆踊りに参加していたころが懐かしい。」

2014/7/7 そうめん流し

この時期恒例の流しそうめんをしました。
初めはなかなかそうめんが取れない様子でしたが、徐々にご自分でそうめんをすくわれ、美味しく召しあがっておられました。



2014/7/14 茶会



大和高田市文化協会の茶華道部による茶会が開かれました。琴演奏の心地よいBGMが流れるなか、甘いまんじゅうを口にし、香ばしい抹茶をいただきました。また、正面玄関に池坊流の花を生けて頂き、ご利用者や来園者の心を和ませていただきました。



2014/7/12日 花火大会

花火大会と言っても、玄関前の広場で、職員とご利用者様が一緒に行く家庭用の花火です。ご利用者様も童心に返って楽しまれていました。野口の花火が上がった時は、「ワー！」と歓声が上がって、笑顔いっぱいでした。かき氷もいただきました。



2014/8/8 盆踊り大会

2階ホールに檜(やぐら)をつくり、提灯をつり、夕闇の雰囲気を設定し、盆踊りの気分を演出。今年も高田民謡普及会のリードにより「炭坑節」「河内音頭」「江州音頭」「東京音頭」を踊りました。浴衣姿で踊っておられた利用者さまは「うれしいです。子どものころから踊りを習っていました。」と楽しんでおられました。



2014/8/26 長寿・米寿を祝う会

8月26日、「敬老の日」を前に大和高田の吉田誠克市長が満100歳(長寿)3人と満88歳(米寿)11名のお祝いにお越しいただきました。市長は、「長寿、米寿おめでとうございます。いつまでも健康で長生きしてください。」とお祝いされ、記念品を贈られました。また、100歳を迎える3人には「元氣」と書かれた直筆の色紙をプレゼントされました。

長生きの秘訣については、「みんな仲良く、くよくよしません。」「食べ物の好き嫌いはありません」と話しておられました。



百歳を迎えられたお三人

左

松長 オキヨ 様

大正4年2月22日生

中

高橋 春子 様

大正3年8月14日生

右

森本 月野 様

大正3年9月25日生

2014/9/12 鍼灸マッサージ

ボランティア訪問

9月12日に大和高田市視覚障害者協会から6名の方々が慈光園に来られ、ボランティアでご利用者様にマッサージをしてくださいました。ご利用者様は肩や足などを揉んでいただいて、とても気持ちよさそうな表情をされていました。



明日香かかしコンテスト

佳作に入選しました！！

9月21日、秋空の下、棚田が広がる明日香村稲渚で開催されている「かかしコンテスト」に行ってきました。あぜ道に咲く真っ赤なヒガンバナと階段状に広がる稲の緑とが鮮やかにコントラストを見せているなかに愛らしくユーモラスなかかしが並んでいました。



かかしロード

かかしコンテストの今年のテーマは、「童謡・唱歌・わらべ歌のものがたり」です。このコンテストに当園のデイサービスのご利用者様と職員が一緒になって制作された3作品が出品されています。21日に行われた投票の結果、2作品が佳作に選ばれました。デイサービスの皆さまおめでとうございます。

賞品でいただいた“お米”は、おにぎりにしてデイサービスご利用者様に召しあがって頂きます。



肩たたき



変なかかし



子守唄

平成27年介護保険制度改正

豆知識

平成27年4月に介護保険制度が改正されます。介護保険制度は平成12年に施行されましたので、平成27年は15年の節目に当たり、介護報酬の見直しに加え、制度の見直しが行われます。

ご利用者様への影響は

■利用者負担の増加

現在、介護保険の利用者負担は一律で1割負担となっています。この利用者負担が、一定以上の所得がある人は、2割負担に引き上げられる見通しです。

利用者負担が2割になるといっても、負担が必ず倍になるわけではありません介護保険制度には、高額介護サービス費(月額負担の上限が設定されている。)という仕組みがあります。

■入所基準の厳格化

特別養護老人ホーム(特養)は、現在は要介護1から入所する資格がありますが、これからはより介護の必要性の高い「要介護3」以上に限定されます。厳格化の対象は新規の入所者になるため、現在入っている要介護1～2の方はそのままとなります。

■特養の食費や居室代

特別養護老人ホームでは、低所得者の方に対しては食費や部屋代を補助する仕組みがあります。これは、住民税の非課税世帯をもって低所得者としていましたが、住民税非課税の低所得者でも「単身で1000万円超、夫婦で2000万円超」の預金があれば、補助を廃止することとなります。

※上記の改正事項については平成27年度予算編成の中で最終的に確定するものであることを申し添えておきます。

平成25年度 決算報告書 貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	146,286	流動負債	6,036
固定資産	1,390,853	固定負債	124,833
基本財産	1,003,380	負債の部合計	130,869
その他の固定資産	387,473	純資産の部	
		基本金	251,274
		国庫補助金等特別積立金	526,724
		その他積立金	393,508
		次期繰越活動収支差額	234,764
		(うち当期繰越活動収支差額)	491
		純資産の部合計	1,406,270
資産の部合計	1,537,139	負債及び純資産の部合計	1,537,139
減価償却累計額	1,101,088		
徴収不能引当金	4,500		

資金収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		決算額
による 収支	経常収入	660,017
	経常支出	625,102
	経常活動収支差額	34,915
による 収支	施設整備等収入	5,650
	施設整備等支出	68,443
	施設整備等資金収支差額	△ 62,793
による 収支	財務収入	150,000
	財務支出	129,550
	財務活動資金収支差額	20,450
当期資金収支差額合計		△ 7,428
前期末支払資金残高		152,178
当期末支払資金残高		144,750

事業活動収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:千円)

勘定科目		決算額
収支の部	事業活動収入	725,368
	事業活動支出	726,164
	事業活動資金収支差額	△ 796
収支の部	事業活動外収入	2,899
	事業活動外支出	1,612
	事業活動外資金収支差額	1,287
経常収支差額		491
の部	特別収入	5,650
	特別支出	5,650
	特別収支差額	0
当期活動収支差額		491
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額	214,273
	当期末繰越活動収支差額	214,764
	基本金取崩額	0
	基本金組入額	0
	その他積立金取崩額	68,443
	その他積立金積立金	48,443
次期繰越活動収支差額		234,764

編集後記

こんにちは、「慈光園だより」の編集をしながら1年間の月日の早さを感じています。フォトアルバム的に編集しながら行事に参加されているご利用者さまの明るい笑顔を拝見していると、これからも笑顔で快適な日々を過ごしていただけるよう、私たち職員もなお一層努力しなければと思っております。お手伝いいただいたボランティアの皆さまに感謝するとともに、来年も笑顔一杯の「慈光園だより」ができるよう頑張りますのでよろしく願いたします。